

平成17年度市長と町会長のまちづくり懇談会

質問・要望報告書

ちはら台地区会

質問・要望(タイトル)		総合保健福祉センターの建設
質問者	町会名	ちはら台乙月自治会
	氏名	前田 延明
質問順位		
【質問・要望とした経緯・背景・状況】 本件に関しては、ちはら台地区としては、市長との街づくり懇談会で、過去 年間連続して要請して参りました悲願の案件であります。 ちはら台は、自然環境を活かし、歩行者並びに自動車が安全且つ円滑に通行できる利便性を持った街づくりを市原市と都市整備公団(当時)とが共同で造成して来て いますが、高齢者や障がい者などの社会的弱者が、快適にその人らしく生活していくためのインフラは皆無であります。 また一方で、全国的な少子化とは逆に、乳幼児の増加は過去5年間で366人(30.0%)増加しており、その対策も喫緊の課題であります。 増加し続ける高齢者(過去5年間で67.7%増の366人)や障がい者の包括支援センターと保健センターを併設し、子育て支援にも欠かせない児童館を包含した総合福祉センターが、地域福祉計画を推進していく上にも、福祉のシンボル並びに活動拠点として絶対必要であります。 今回の市原市の地域福祉計画の中で、ちはら台地区としては(仮称)ちはら台福祉協会を自治会や社会福祉協議会、民生児童委員会協議会と共同で設立して本格的に地域福祉を推進することに致しました。 市原市の財政事情が極めて厳しいことは、重々承知していますので、PFI方式の導入等考えられる全ての手段をご検討頂き、是非とも建設実現方、ご承認賜りますようお願い申し上げます。		